

今年度の活動の重点は、
①各チームでの活動推進！
②会員数を増やす！です。

向寒の折、皆様お元気ですか。当初計画していました「秋の研修会」を来春に延期した事により、年明けに計画していた講演会を早めて開催致しました。会場いっぱいの参加者と共に「大御堂廃寺」についての講演を聴き、根鈴講師の話に引込まれる内に遥かな時空を超えて荘厳な久米寺の大伽藍や当時の最先端な暮らしの様子に思いを馳せました。そして4年後の美術館の開館が待ち遠しくなりました。講演で話されていた体験活動（礎石移動・築地塀の版築等）には、ぜひ多くの皆様と参加したいと思いました。

会場準備から片付けまで率先して動いて下さった皆様の姿に「活動を通して繋がり合う応援団」の清々しさを感じました。今後も活動を充実させ継続していく各チームの取り組みの拡がりを願います。



佐伯応援団長

広報チーム

「ホームページ」開設を準備中

11月22日、ホームページ開設を目指しての打合せを行いました。ホームページには「チームの活動状況」などを載せる計画です。

チームリーダーの方は記事の作成をお願いします。

12月15日（火）までに作業を完了して下さい。

各チームの活動紹介

後方支援チーム

「事業者との対話会」を計画中

美術館整備局を介して、鳥取県立美術館パートナーズ株式会社(PFI 事業者)との対話会を行う予定です。（コロナ流行の様子が気になるところですが…。）対話会の後、どのような後方支援活動が出来るのかを考えていこうと思っています。

対話型鑑賞の研修会の開催のご案内

会場：鳥取短期大学シグナスホール

日時：12月15日(火)午後2時45分～午後3時45分

今回2度目の鳥短での研修です。詳しい内容は、添付文書をご覧ください。さまざまな美術作品の近くで、それぞれに感じたことを言葉で伝え合いながら鑑賞し、コミュニケーションを楽しみましょう。地元にゆかりの深い作家の素晴らしい作品に触れる事ができるまたとない機会です。

来館者対応チーム

環境チーム

これからの活動を話し合おう会の開催

日時：12月12日(土)午後2時～

場所：おるすばん灯（倉吉市仲ノ町）

<内容>

- ① 講演会のまとめ
- ② 今後の活動について
- ③ ホームページに載せる記事の作成 などです。